

大学間連携共同教育プログラム

-未来像を自ら描く電気エネルギー分野における実践的人材の育成-

電気エネルギー講座のご案内

大学間連携事務局 小迫 雅裕

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、この度、大学間連携共同教育プログラムによる講義を下記の要領にて開催致します。
つきましては、たくさんの方々にご出席頂きたくご案内申し上げます。
ご参加の程、お待ち申し上げます。

敬具

記

「再生可能エネルギーの大量導入が配電系統に及ぼす 影響と課題解決に向けた取組み」

講師：飯岡 大輔 教授（中部大学 工学部 電気電子システム工学科）

主催：九州工業大学 大学院 工学府 工学専攻(電気電子)

共催：九州パワーアカデミー

【日 時】令和5年 11月 2日（木） 16:20 ~ 17:50

【場 所】九州工業大学戸畑キャンパス 講義室 5-2A
(対面と Zoom のハイブリッド講義)

JR 鹿児島本線「九州工大前駅」下車 徒歩 10分

<http://www.kyutech.ac.jp/information/map/tobata.html>

キャンパスマップ7番の建物

【定 員】95名（参加費無料）

【講義の概要】

配電系統において太陽光発電の連系量が増加にすると、一般的に配電線電圧は上昇する。連系量がさらに増加すると、導入量や配電系統構成によっては配電線電圧の低下、電圧不平衡の拡大、電圧フリッカが発生する可能性がある。本講演ではこれらの事象の原因や解析方法・解決技術について概説する。

※(博士後期)工学融合科目の聴講証明が必要な方は、講義終了後、小迫教授に申し出てください。